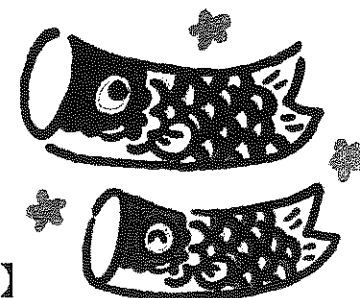


2025年度 矢向あけぼの保育園だより 5月号

今年も、子どもたちが作ったこいのぼりが、保育園のあちこちにたなびいています。5月の節句は、男の子の成長・幸福を願う日として菖蒲のお風呂に入ったり、ちまきや柏餅を食べて祝います。昔からの、節目ごとのいろいろな行事は、風習として残っていますが、意味づけも一緒に後世に残していきたいですね。



5月3日 憲法記念日に思うこと！

毎年、園だよりの5月号には『子どもの権利条約』『日本国憲法』について、思ったり感じた事を書くようにしています。

ちょうど、3日のニュースで憲法改正が必要かそうでないかの世論調査を行った結果などを伝えている番組をみました。改憲が必要だと思っていると答えた方は、「自衛力を持てることを憲法にはっきり書くべき。」という理由の人が多く。改憲は必要ないと答えた方は「平和憲法として最も大事な条文だから」という理由であると考えている人が多かったようです。どちらも、自国を守り国民ひとりひとりの安全を保障するためには、という考えだと思います。軍事を持つ持たないにかかわらず、人を殺すことが正当化される戦争を起こさないという努力を続けていく事が大切であると思います。実際、改憲なしでも日本の軍事費は2023年から5年間で43兆円以上つぎ込む予定です。今年度は、8兆7千億円になり米軍への思いやり予算も過去最大といわれています。世界中の軍事などにかかる費用が、人々の生活や暮らしの為に使われるのであれば、どれだけ変わっていく事ができるだろうと、理想論であると言われてしまいますが願わずにはられません。

次の世代を担っていく子どもたちに、どの国の人であっても手を取り合える平和な世界を渡していきたいと思います。

【米作り農家さん頑張ってくれています】

保育園で提供していますお米ですが、山形の庄内産直センターと千葉の多古町さんと契約して購入しています。開園当初から、安心できる食材をという事で、減農米を取り寄せてきました。多古町は田んぼ区画契約をしているので、昨年度は、お米が店頭から消えても園では、安定提供できました。今は、お米の価格高騰が止まらない中ですが、世の中ほど急激な高騰はしていません。この春先、田んぼの田植え時期になりました。子どもたちに、安心安全のお米を届けられるよう努力をされています。これからは、安定した提供という事もあるので、益々、お米農家を大事にしていきたいですね。

【絵本の貸し出し再開しました】

コロナで絵本貸し出しを中止していましたが、今年度より再開いたしました。玄関の廊下の、絵本棚にある絵本は貸し出し専用なので、帰りにお子さんやお母さんが気に入った本があれば、家に持ち帰ってぜひ読んでみてください。(本金)貸し出し(月)返却です。よろしくお願いいたします。



園長 飯田 雅美